



豊明市国際交流協会《ティラ》

TIRA

Toyoake International Relations Association

豊明市国際交流協会 機関紙 Vol.25, 30 Jun. 2003

豊明市国際交流協会事務局(豊明市役所企画課内) TEL 0562-92-8318

第 25 号

総会 & ミニコンサート

5月10日(土)2003年度豊明市国際交流協会総会が行なわれ、2002年度事業報告・決算報告、2003年度事業計画(案)・予算(案)が原案どおり可決されました。

第二部のミニコンサートではアカペラグループ「要」のみなさんのさわやかな声とすばらしいハーモニーに会場はあたたかい空気につつまれました。



豊明市国際交流協会総会



リーダーの高森さんからメールが届きました。

TIRAのみなさんが温かく声をかけてくださってとても嬉しかったです。そして、総会后ということもあり、さまざまな年齢層の方に聴いていただけたのがとても嬉しかったです。最近音楽は年齢層によって好みが分かれていることが多いと思います。でも、私達は年齢や境遇に関係なく、みなさんが“ほっ”とできるといいなと思います。さまざまな方が一緒に楽しめる空間づくりができたことを大変嬉しく思います。本当にお世話になりありがとうございました。

シェパートン市を知ろう!

シェパートン駅



ボーシアストリート小学校



市議会館



街の中



ワンガヌイパークセカンダリーカレッジ



街の中心はコンパクトにまとめられ実生活に適應した環境に配置されています。また、生活空間も内的、外的と充実され潤いを感じさせる街です。

STUDY

国際理解講座

イスラム編

講師／富江良治さん(中日新聞編集局編集委員) 2月28日(金)

素朴な感想として、今世の中にはどんな宗教が幾つあり、又どんな存在なのかなど無関心に近い状況でした。だが今世紀に入り世界が一変するような出来事が発生している。その素因の一つとして、経済進化との隔たりで世界における、人々の安らぎであり戒めである信仰宗教の相互理解およびコミュニケーション等と

のバランスが崩れつつある中で一途に伝統文化を守り抜こうとする「イスラム」の信仰心と連携心の強さを知りました。いろいろな宗教を通して言えることは、違いはあっても最終的には人々の幸せと安らぎを願ったものであるという認識理解の必要性を改めて感じました。
(沓掛町／岡村逸治)

INTERNATIONAL RELATIONS

タイ日親善クラブ使節団来日

4月27日(日)～5月5日(月)まで、日タイ相互の理解促進の一環として、タイから25名の青年が来日しました。そのうち16名がTIRA会員宅で、2泊3日のホームステイをしました。



Welcome party



自然体でホストファミリー…。

2年前、初めて受け入れた時は「言葉が通じない。何も食べてくれない。何処に連れて行けば良いか解らない。」など問題が多くありました。しかし、今回は事前打ち合わせの時「彼等は、日本の日常的な家庭生活を体験しに来る。」と説明を受けたので、気負わず、自然体で望めたと思います。幸い私の下手な英語も、それなりに通じ食事味噌汁以外は「美味しい。」と残さず食べてくれました。

案内場所は、初日はジャスコ、2日目は明治村、3日目は有松旧街道と栄セントラルパーク、地下街。

疲れたでしょうが満足してもらえたと思います。残る問題は「おみやげ」この件は、先輩方の意見をもっと参考にしたいと思います。ともあれ私も妻も2歳、4歳の子も貴重な体験ができました。

そして、皆、次の出会いを楽しみにしています。

(ホームステイ／石坂千尋)



海を渡って
こんにち輪!

A Turning Point

My Japan experience began almost 24 years ago when I was given an assignment to write a family tree during junior high school.

While tracking my family genealogy, I soon discovered that my family one of my ancestors had been a member of the Tokugawa Shogunate. And another who was so fascinated with Japan that he traveled throughout the country and it is here where he rests in eternal peace.

The assignment is what changed my entire life. I became so interested in Japan that the following year, I came to Nagoya as a homestay student. I was truly amazed at the kindness and generosity of all the Japanese people I had met during my stay.

That experience was one, I would never forget and is what brought me back to Nagoya where I have been living with my family for the past 16 years.

(英会話教室 講師／リサ・クイラニ・カミング)

STUDY

国際理解講座 イスラム編

講師／富江良治さん(中日新聞編集局編集委員) 2月28日(金)

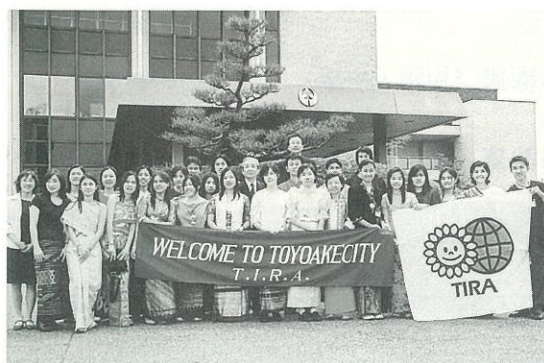
素朴な感想として、今世の中にはどんな宗教が幾つあり、又どんな存在なのかなど無関心に近い状況でした。だが今世紀に入り世界が一変するような出来事が発生している。その素因の一つとして、経済進化との隔たりで世界における、人々の安らぎであり戒めである信仰宗教の相互理解およびコミュニケーション等と

のバランスが崩れつつある中で一途に伝統文化を守り抜こうとする「イスラム」の信仰心と連携心の強さを知りました。いろいろな宗教を通して言えることは、違いはあっても最終的には人々の幸せと安らぎを願ったものであるという認識理解の必要性を改めて感じました。
(沓掛町／岡村逸治)

INTERNATIONAL RELATIONS

タイ日親善クラブ使節団来日

4月27日(日)～5月5日(月)まで、日タイ相互の理解促進の一環として、タイから25名の青年が来日しました。そのうち16名がTIRA会員宅で、2泊3日のホームステイをしました。



Welcome party



自然体でホストファミリー…。

2年前、初めて受け入れた時は「言葉が通じない。何も食べてくれない。何処に連れて行けば良いか解らない。」など問題が多くありました。しかし、今回は事前打ち合わせの時「彼等は、日本の日常的な家庭生活を体験しに来る。」と説明を受けたので、気負わず、自然体で望めたと思います。幸い私の下手な英語も、それなりに通じ食事味も味噌汁以外は「美味しい。」と残さず食べてくれました。

案内場所は、初日はジャスコ、2日目は明治村、3日目は有松旧街道と栄セントラルパーク、地下街。

疲れたでしょうが満足してもらえたと思います。残る問題は「おみやげ」この件は、先輩方の意見をもっと参考にしたいと思います。ともあれ私も妻も2歳、4歳の子も貴重な体験ができました。

そして、皆、次の出会いを楽しみにしています。

(ホームステイ／石坂千尋)



A Turning Point

海を渡って
こんにち輪!

My Japan experience began almost 24 years ago when I was given an assignment to write a family tree during junior high school.

While tracking my family genealogy, I soon discovered that my family one of my ancestors had been a member of the Tokugawa Shogunate. And another who was so fascinated with Japan that he traveled throughout the country and it is here where he rests in eternal peace.

The assignment is what changed my entire life. I became so interested in Japan that the following year, I came to Nagoya as a homestay student. I was truly amazed at the kindness and generosity of all the Japanese people I had met during my stay.

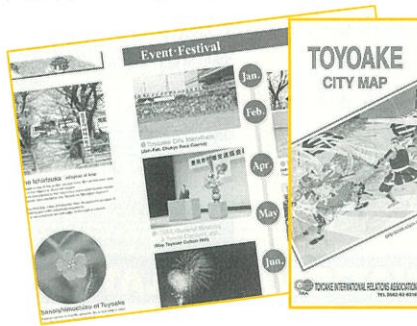
That experience was one, I would never forget and is what brought me back to Nagoya where I have been living with my family for the past 16 years.

(英会話教室 講師／リサ・クイラニ・カミング)

TIRA MAP

● TIRA MAPが完成しました

TIRA MAP (英語版) を新しくリニューアルしました。在住及び来豊される外国人の方々に豊明についての生活や観光情報をわかりやすく、1冊のCITY MAPにまとめてあります。どうぞお気軽にご利用ください。



* 製作はボランティアのみなさんに協力していただきました。

INFORMATION

● 今年はこんな事業を予定してま〜す。

国際理解講座 ブルガリア編 8月23日(土)
マレーシア編 11月29日(土)

国際交流パーティー 12月23日(火)

夏まつり 8月2日(土)・3日(日)

英会話教室(初級・中級) 9月~2月

世界の料理教室 日本料理 10月18日(土)
朝鮮料理 2月

日本語教室(金曜日教室・日曜日教室)

オーストラリア中学生受け入れ事業 9月

機関紙発行

次回発行は2004年2月を予定しています。

救援衣料活動 11月16日(日)

★上記事業以外にもいくつかの事業を予定しています。近くなったらお知らせいたします。たくさんの方の参加をお待ちしています。

RECRUIT

日本語教室ボランティア

在住外国人の方に日本語を教えてくださいのボランティアを募集しています。
(金曜日教室) 毎週金曜日 午後7時~8時45分 豊明市総合福祉会館
(日曜日教室) 毎週日曜日 午後2時~3時45分

救援衣料輸送費募金

今年も救援衣料活動を11月16日(日)に予定しています。皆様の協力のお陰で衣料提供は年々増えておりますが、輸送費はまだ不足しています。募金を随時受付けていますのでご協力をお願いいたします。

書き損じハガキ募集

豊明市国際交流協会では書き損じハガキの募集を行なっています。ハガキ1枚で3本の木を植えることができる地域や、子ども達に識字教育を受けさせることができる地域が、世界中にはたくさんあります。みなさまの家庭に書き損じハガキがありましたらぜひご協力ください。郵送または事務局までご持参くださいますようお願いいたします。

編集

風になびく青田に夏を感じる昨今、TIRAも夏に向かって、パワー全開で、それぞれに楽しい企画を考えてます。

後記

世界中で悲しい出来事がたくさん起こっています。私達にできる身近な交流や支援ができればいいですね。(K)

問い合わせ先

豊明市国際交流協会事務局

〒470-1195 豊明市新田町子持松1-1
(豊明市役所企画課内)

TEL 0562-92-8318 FAX 0562-92-1141